

● 診療科の特色

腎疾患にかかわる分野全般の診療を行います。検診での検尿や腎機能異常の精査、慢性腎臓病の診断やステージに応じた治療、急性腎障害の診断治療、透析導入（血液透析、腹膜透析）などです。また各種疾患（糖尿病、膠原病など）における腎臓の合併症の診療にもあたります。さらには、慢性透析患者の当院各科入院治療中の透析治療を行っています。腎移植治療の術前管理や術後の長期管理など参画しています。下記のリウマチ膠原病は、腎病変をともない腎臓内科で診療した症例です。

診療担当は常勤医師 3 名、専攻医 2 名（卒後 3 年目）と、ローテート医師（専攻医 1、2 年、初期研修医）です。

● 入院診療実績

1. 主要入院患者数

	疾患	患者数
1	慢性腎臓病（非透析）	71
2	糖尿病性腎臓病（非透析）	36
3	慢性腎臓病（血液透析）	35
4	慢性糸球体腎炎	27
5	ネフローゼ症候群	26
6	リウマチ膠原病	23
7	急性腎障害	22
8	糖尿病性腎臓病（血液透析）	20
9	慢性腎臓病（腹膜透析）	15
10	糖尿病性腎臓病（腹膜透析）	13

* 上記「慢性腎臓病」は、糖尿病性腎臓病を除いた人数です。

死亡退院 8 例：敗血症性ショック 1 例、心不全 3 例、肺胞出血 1 例、慢性腎臓病 1 例、肺出血 1 例、誤嚥性肺炎 1 例

（上記総患者数 305 名、院内転科例含む）その他

2. その他

1) 検査

a) 腎生検施行（当科施行件数）41 例（延べ数）

IgA 腎症 5 例、良性腎硬化症 4 例、一次性膜性腎症 5 例、微小変化型ネフローゼ症候群 5 例、巣状分節性糸球体硬化症 1 例、C3 腎症 1 例、菲薄糸球体基底膜症 1 例、微小変化 1 例、ループス腎炎 1 例、ANCA 関連腎炎 4 例（うち間質性腎炎 1 例）、半月体形成性糸球体腎炎 2 例、IgA 血管炎 2 例、悪性腎高血圧 1 例、糖尿病性糸球体硬化症 2 例、腎アミロイドーシス 2 例、腫瘍関連の膜性増殖性糸球体腎炎 1 例、肥満関連腎症 2 例、悪性リンパ腫 1 例

b) 腎生検診断

成人の腎生検組織（腎臓内科・腎移植外科など）の評価を臨床検査科・当該科と共に行っています。

2) 治療（入院治療患者数：新規開始ないし再開、患者ベースの例数）

- a) 慢性腎炎、ネフローゼ症候群、急速進行性糸球体腎炎、リウマチ膠原病
副腎皮質ステロイド 49 例、IgA 腎症扁桃腺摘出後ステロイドパルス 9 例、エンドキサンパルス 1 回 (ANCA 関連と抗 GBM 抗体合併 1 例)、リツキサン 27 回 (ネフローゼ症候群 7 例、顕微鏡的多発血管炎 8 例)
- b) 慢性腎臓病 (CKD) 患者診療
外来では透析や移植に至っていないすべてのステージの CKD 患者、入院では主に CKD ステージ G4~G5 患者の評価・治療・療法選択などを行っています。
- c) 血液透析
7A 透析室にて入院患者のみを対象。月水金、午前・午後、火木土午前の計 3 クール。
コンソール 5 台。通常 15 名受入可能。1 クール定員 5 名で運用。
令和 5 年度入院血液透析患者数 288 例 (2024/4/1 時点の入院を含む)
のべ透析回数 2,055 回 (7A 透析センターにて。病室、CCU での血液透析は除く)。
(詳細は透析センターの頁をご参照ください)
- d) 腹膜透析: 外来患者 30 名 (そのうち PD/HD 併用は 6 名)
外来患者は専門外来にて管理しています。
導入 4 名、離脱 3 名 (HD 変更、転医)
腹膜透析患者入院 57 名 (導入、内科・外科治療など)
- e) 腎臓病教室: 令和 4 年度 1 回のみ開催
(新型コロナウイルス感染対策として縮小した形での開催)
- f) リウマチ膠原病
血管炎症候群など合計 23 名

3) 教育

- a) 岡山大学臨床教授として、岡山大学医学部医学科の学生を受入れ指導。
令和 5-6 年度に受け入れ 7 名
- b) 専攻医、初期研修医などの指導
- c) 看護助産学校講師 (腎泌尿器解剖生理・病理: 12 コマ)
- d) 診療報酬の導入期加算 3 算定施設が実施する腎代替療法に関わる研修を 11 月に開催

4) 研究・治験

- a) 市販後調査報告
エベレンゾ、ダーブロック、バフセオ、エナロイ、マスーレッド
- b) 当科にて
稀な症例の報告、少数例の後ろ向き検討など
- c) その他 (他施設の臨床研究)
Extant 研究、Inspire 研究 (岡山大学腎免疫内分泌代謝内科学)
DTN-CKD 研究 (岡山大学腎免疫内分泌代謝内科学)
岡山県の透析患者数と分布の推移に関する調査 (岡山大学・岡山県医師会)
ZAK-CKD 研究 (川崎医科大学腎臓高血圧内科)

● 研究業績

論文

- 1) Onishi Y,Uchida HA,Maeshima Y,Okuyama Y,Otaka N,Ujike H,Tanaka K,Takeuchi H,Tsuji K,Kitagawa M,Tanabe K,Morinaga H,Kinomura M,Kitamura S,Sugiyama H,Ota K,Maruyama K,Hiramatsu M,Oshiro Y,Morioka S,Takiue K,Omori K,Fukushima M,Gamou N,Hirata H,Sato R,Makino H,Wada J
The Effect of Medical Cooperation in the CKD Patients: 10-Year Multicenter Cohort Study
J Pers Med,13,4,2023,APR

学会発表

- 1) リステリア髄膜炎に重症心不全を合併したが救命し得た腎移植後患者の 1 例
向田 夏伽理
第 120 回 日本内科学会講演会 医学生・研修医・専攻医のことはじめ 2023 年 4 月 15 日
- 2) Dapagliflozin を導入した e-GFR25 未満の CKDstageG4 患者についての検討
太田 康介
第 66 回 日本腎臓学会学術総会 2023 年 6 月 10 日
- 3) 横紋筋融解症による急性腎障害の加療中に間質性肺炎と間質性腎炎をきたした 1 例
小西 智子
第 68 回 日本透析医学会学集会・総会 2023 年 6 月 17 日
- 4) 下肢脂肪膜炎を契機に診断に至った多発血管炎性肉芽腫症の 1 例
石村 里沙子
第 53 回 日本腎臓学会西部学術大会 2023 年 10 月 7 日
- 5) 著明な左室駆出率低下を伴う心不全を呈した加速型悪性高血圧の 1 例
木村 祐理子
第 53 回 日本腎臓学会西部学術大会 2023 年 10 月 8 日
- 6) 腎移植後血液透析再導入例に合併した膿腎症に腎摘出を行った 1 例
北川 正史
第 57 回 日本臨床腎移植学会 2024 年 2 月 15 日